

**令和7年度日本大学理工学部
帰国生選抜
試験案内**

- 試験日** 令和6年12月15日(日)
- 試験場** 日本大学理工学部駿河台校舎1号館, タワー・スコラ
東京都千代田区神田駿河台1-8-14
電話(03)3259-0578(入試事務室)
- 集合場所** 駿河台校舎1号館5階152筆記試験室
- 集合時刻** 開 場: 9時20分
着席完了: 9時40分
- 筆記試験** 日 本 語: 9時50分~10時20分
数 学: 10時40分~11時40分
英 語: 12時00分~12時30分
- 昼 食** 12時30分~13時10分(筆記試験室内にて)
- 面接試験** 着席完了: 13時20分(面接試験控室)
開 始: 13時30分
- 合格発表** 令和6年12月18日(水) 正午
合格発表日から入学手続締切日までインターネット出願の「マイページ」内の「合否案内」で発表します。併せて、合格者には合格通知とともに入学手続に関する詳細をマイページ内にて御案内します。
- 持参するもの** 1 受験票(A4用紙にオンライン受験票を印刷したもの)
受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは次のとおりです。
2 黒鉛筆(和歌・格言等が印刷されているものは不可。芯の濃さはHB程度)
3 シャープペンシル(黒い芯に限る。替芯はケースから中身だけ取り出したもの。芯の濃さはHB程度)
4 ペンまたはボールペン(黒色に限る)
5 プラスチック製の消しゴム
6 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)
7 時計(辞書, 電卓, 端末等の機能があるものや, それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可)
8 眼鏡, ハンカチ(無地のもの), 目薬, ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)
- 注意事項** 1 遅刻した場合は, 10時10分まで入場を認めます。
2 試験中の携帯電話, スマートフォン, ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等), 計算機, 電子辞書, コンピュータ等の使用は, その使用目的を問わず認めません。また, これらの機械類は必ず電源を切りカバンにしまってください。
3 面接試験終了まで試験場の外には出られませんので, 受験者は必ず昼食を持参してください。
4 面接試験が終了次第, 帰宅してください。
なお, 受験票は必ず持ち帰り保管しておいてください。
5 父母等の試験場への立ち入り及び受験者との面会はできません。

[illegible]

筆記試験室及び面接試験室等(1号館, タワー・スコラ)

学科	筆記試験室		試験会場		面接試験控室	面接試験室
土 木 工 学 科	5階	152	1 号館	3階	131	133
交通システム工学科			タワー・スコラ	3階	S304	S301
建 築 学 科			1 号館	3階	131	134
海洋建築工学科			タワー・スコラ	3階	S304	S303
まちづくり工学科			タワー・スコラ	3階	S304	S302
機 械 工 学 科			タワー・スコラ	5階	S504	S505
精密機械工学科			1 号館	4階	143	144
航空宇宙工学科			1 号館	3階	131	133
電 気 工 学 科			1 号館	3階	131	132
電 子 工 学 科			タワー・スコラ	2階	S202	S201
応用情報工学科			1 号館	4階	142	141
物質応用化学科			タワー・スコラ	2階	S203	S204
物 理 学 科			タワー・スコラ	4階	S401	S402
数 学 科			タワー・スコラ	4階	S401	S403

入学者選抜における不正行為について

不正行為

①次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退出が指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、不正行為を行った当日受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ア インターネット出願、解答用紙等へ故意に虚偽の記入(インターネット出願をする際に本人以外の写真を登録する又は本人以外の情報を入力する、解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど)をすること。
- イ カンニング(試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書・参考書・辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配布された問題冊子をその試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓(学科試験において「一般電卓・関数電卓使用可とする学科は除く」)、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、コンピュータ、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- ケ 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

②上記①以外にも、次のことをすると当該行為をやめるように指示します。それでもなお指示に従わず、不正行為とみなされた場合は、①と同様に取り扱われます。

- ア 試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓(学科試験において「一般電卓・関数電卓使用可とする学科は除く」)、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、コンピュータ、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

③その他

- (1) 試験時間中の着帽は原則として認めません。
- (2) 文字や地図がプリントされている上着等の着用やひざ掛け等の使用は認めません。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- (3) その他試験監督者の指示に従ってください。試験監督者の指示に従わない場合は退室させることがあります。